

MESSAGE

この度はこうして皆さまの前で演奏できること、そしてフレデリック・ショパンの音楽をお届けできることを、心から嬉しく思っています。

ショパンは、今なお世界中の人々に感動やインスピレーションを与え続けている作曲家です。

彼の作品は、単に超絶技巧を要する難曲というだけではなく、感情豊かな旅のようでもあります。今宵はぜひ私と一緒に、その音楽の旅に出かけましょう。

どうぞ素晴らしい音楽のひとつときをお楽しみください！

——エヴァ・ポブウォツカ

使用ピアノ
カワイフルコンサートピアノSK-EX


SHIGERU KAWAI



Ewa Pobłocka Piano Recital
エヴァ・ポブウォツカ
ピアノ・リサイタル

日時 2025
12/18 (木)
開場 18:00 開演 18:30

会場 札幌コンサートホール
Kitara 小ホール
札幌市中央区中島公園1番15号

料金 全席自由	一般券	3,000円	(税込)
	ペア券	5,000円	(税込)
	会員・学生券	2,500円	(税込)

PROGRAM

～オール・ショパン・プログラム～

ポロネーズ 第4番 ハ短調 Op.40-2
華麗なる変奏曲 変ロ長調 Op.12
ノクターン 第7番 嬰ハ短調 Op.27-1
スケルツォ 第1番 ロ短調 Op.20
ノクターン 第8番 変ニ長調 Op.27-2
バラード 第1番 ト短調 Op.23

4つのマズルカ Op.24
幻想即興曲 嬰ハ短調 Op.66
ワルツ 第7番 嬰ハ短調 Op.64-2
ワルツ 変イ長調 遺作
ワルツ ロ短調 遺作
即興曲 第1番 変イ長調 Op.29
バラード 第3番 変イ長調 Op.47
ポロネーズ 第3番「軍隊」イ長調 Op.40-1

※曲目・曲順は一部変更になる場合がございます。
※未就学児の方のご入場はご遠慮ください。

プレイ
ガイド

カワイ札幌 TEL.011-251-2317
札幌コンサートホール
Kitaraチケットセンター TEL.011-520-1234

道新プレイガイド TEL.0570-00-3871
札幌市民交流プラザチケットセンター TEL.0570-00-3871
道新プレイガイドオンラインストア

お問合せ

カワイ札幌
TEL. 011-251-2317

主催／株式会社 河合楽器製作所
企画・制作／カワイ音楽振興会

後援／札幌市 札幌市教育委員会 北海道新聞社 日本ショパン協会 北海道支部
(公財)日本ピアノ教育連盟 (一社)全日本ピアノ指導者協会 ビティナ



※QRコードからチケットの
お申し込みが可能です。



PROFILE

ピアニスト

エヴァ・ポブウォツカ

Ewa Pobłocka

第10回ショパン国際ピアノコンクール
(1980)第5位入賞およびマズルカ賞
受賞。ヴィオッティ国際音楽コンクール
(1977)優勝、ボルドー国際コンクール
(1979)優勝。

これまでにヨーロッパや南北アメリカの
ほか、中国、インドネシア、南アフリカ、シンガポール、韓国、日本、オーストラ
リアにおいて、ソリストとしてのみならず優れた室内楽奏者としても演奏活動
を展開。

ポーランド現代作曲家の作品を数多く初演し、世界初録音も手がける。これま
でに発売された録音は、ドイツ・グラモフォン、ホルスキエ・ナグラニア、CDア
コード、ベアルトンなどのレーベルから計50枚を超える。また、ショパンの時
代のフォルテピアノによる演奏・録音にも取り組んでおり、その多くが高い評価
を受けている。バッハの《平均律クラヴィーア曲集》全2巻を録音した初のポー
ランド人ピアニストであり、近年は同作品によるリサイタル・シリーズをヨーロッ
パ各地で開催している。

教育者としても活動しており、ビドゴシチ音楽アカデミーで教鞭を執るほか、
世界各地でマスタークラスを開催。ショパン国際ピアノコンクール(ワルシャ
ワ)、ルービンシュタイン国際ピアノコンクール(テルアビブ)、浜松国際ピアノ
コンクール、エトリンゲン国際ピアノコンクールなど、数多くの国際コンクール
で審査員を務めている。

文筆活動にも積極的に取り組んでおり、2021年には初の著書『フォルテ・ピ
アノ』を出版。また2020年より、ポーランド国営ラジオにて「Start with
Bach」「Bach's Cases」と題した放送番組を担当している。

会場アクセス



市内交通機関のご案内

地下鉄

- 地下鉄南北線「中島公園駅」3番出口から 徒歩約7分
- 地下鉄南北線「幌平橋駅」1番出口から 徒歩約7分

市電

- 市電「中島公園通」下車 徒歩約4分

バス

- 北海道中央バス、ジェイ・アール北海道バス「中島公園入口」
- ジェイ・アール北海道バス「中島公園駅前」
- 北海道中央バス「幌平橋」、ジェイ・アール北海道バス「幌平橋駅前」



世界遺産サグラダ・ファミリア(スペイン)

SHIGERU KAWAI



魂を受け継ぐ
「藝」と「術」の先に――。
技の限界に挑戦し、進化し続ける先に
ガウディが追い求めた志と呼応する
河合が目指した高い精神性と
世界一の音色が響く未来がある